

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/12/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.36	-0.07
JPY/THB	0.2932	-0.0007
USD/JPY	113.63	-0.04
EUR/THB	37.48	-0.39
EUR/USD	1.1240	-0.0090
USD/CNH	6.387	0.007
SGD/THB	24.39	-0.12
AUD/THB	23.77	-0.24
USD/INR	76.09	-0.01
USD Index	96.57	0.52

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.228	-0.026
10Y (THB)	1.891	-0.051
5Y (USD)	1.175	0.011
10Y (USD)	1.402	-0.009

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,803.8	7.2
WTI (Oil)	70.86	-1.52
Copper	9,437.5	-70.0

Stock

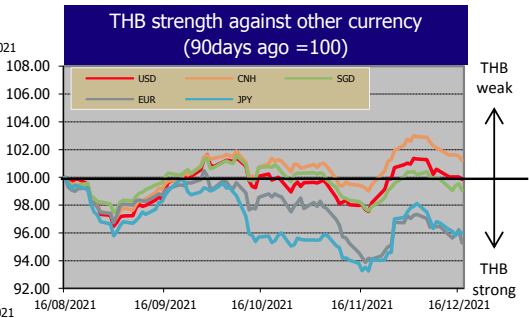
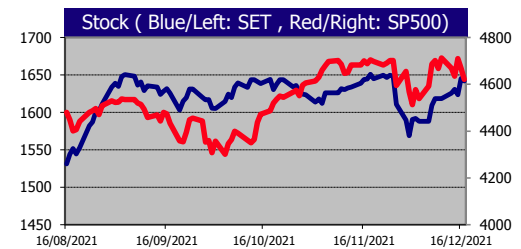
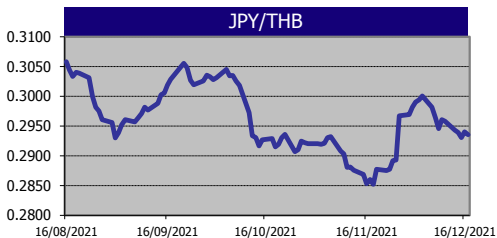
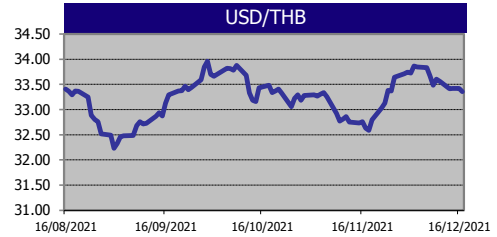
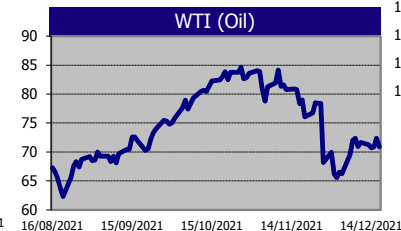
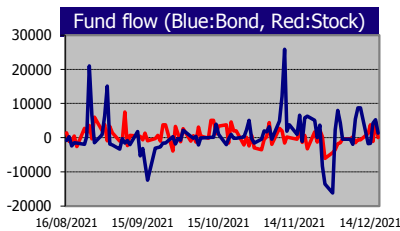
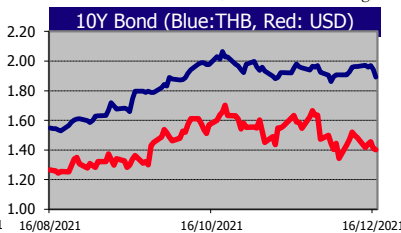
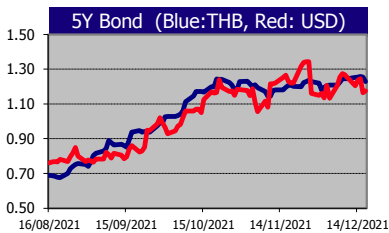
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,641.73	-3.59
NIKKEI (JP)	28,545.68	-520.64
DOW (US)	35,365.44	-532.20
S&P500 (US)	4,620.64	-48.03
SHCOMP (CN)	3,632.36	-42.65
DAX(GER)	15,531.69	-104.71

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(16)	-4678.1
Bond net flow	1,349	-3943.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・先週末金曜日のドルパーツは下に往って来いの展開。ドルパーツは33.40近辺でオープン。FOMC通過後の週末にあたり、アジア時間は閑散ムードが継続。海外時間には米10年金利が節目の1.40%を下回ったことでドルは売りが優勢となるが大きな値動きにはつながらず、ドルパーツは33.30近辺まで下落した後、引けにかけては小幅に値を戻し、結局33.35近辺でクローズした。

●ドル円その他

・先週末金曜日のドル円は下落後に反発。東京時間は113.65円近辺でオープン。米金利が低下基調を示す中で、ドル円は113.15円まで下落するが、ウォラーFRB理事から「必要に応じ、3月利上げの検討を望む」とタカ派な発言が見られたことから、引けにかけては反転上昇し、結局オープン近辺となる113.70円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

先週は年内最後のビッグイベントとも言えるFOMCをはじめとした主要中銀のイベントを無難に終えました。今回の中銀weekでは、英国がG7の中でパンデミック以降はじめて利上げを実施した国となり、事前予想では据え置きが有力と見られていただけにサプライズだったものの、相場への影響は限定的でした。時期的にもクリスマスや年末が意識され、流動性が乏しいこともあったのかと思います。BOE以外でも日銀は現状据え置きの方、ECBは景気刺激策の僅かな縮小、FRBは2022年の利上げ見通し示唆とそれぞれの国で置かれている境遇が違ふことで、金融政策の方向性も違いが出てきた印象です。特に米英はインフレ高進を深刻な問題と見ているために欧州や日本との見解の相違が明確に出ているのだと思います。今週以降はクリスマス、年末と取引が閑散とすることが予想されるなか、燃るコロナ感染拡大への懸念や米中の関係悪化懸念がリスクオフの動きを誘発する可能性もあり、ドルパーツは不意に急上昇するリスクに注意が必要だと思います。(鈴木)